



2011年度決算、2012年度業績予想について

2012年5月11日

NTT Comグループおよび単体の決算概況

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



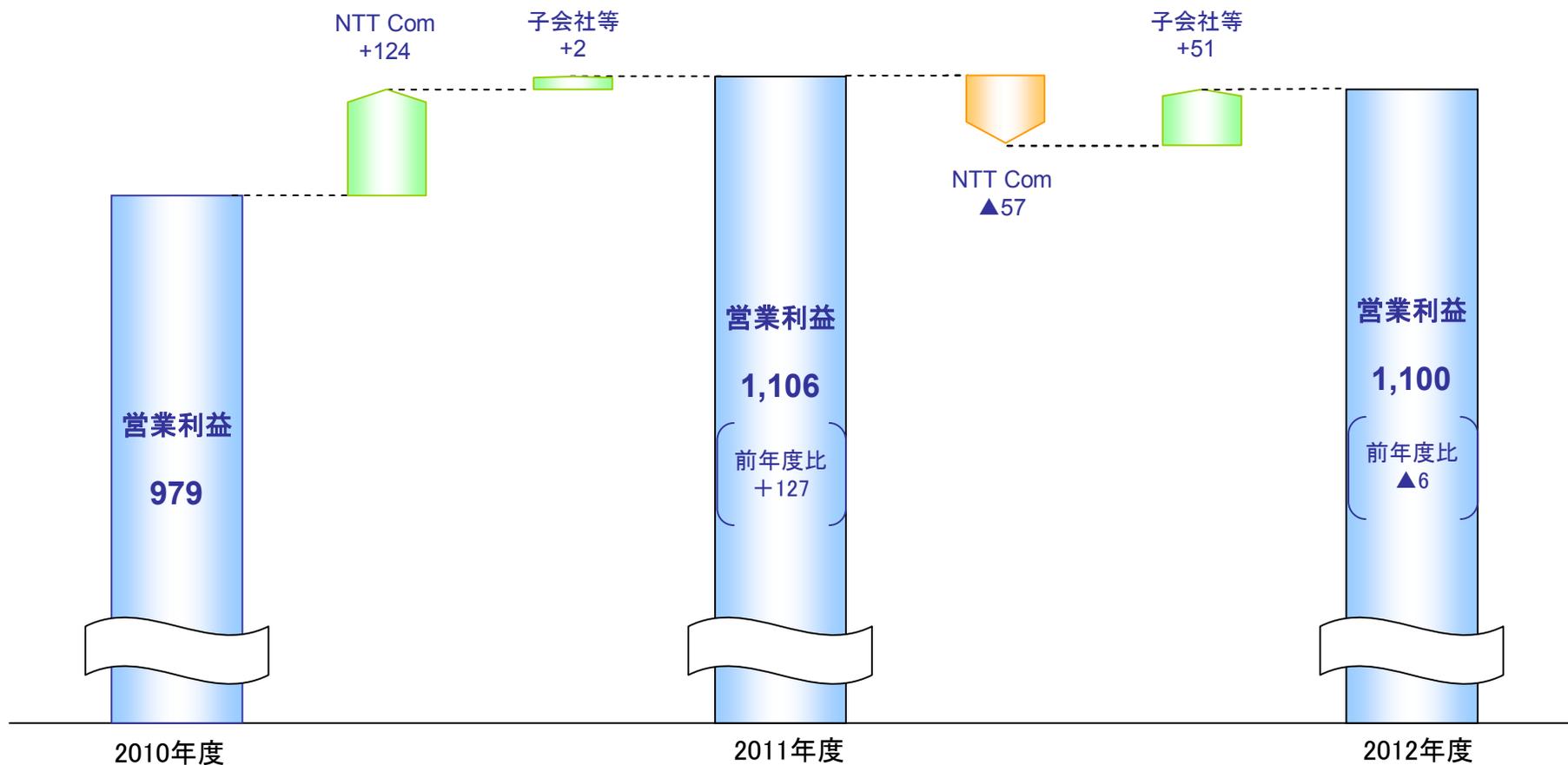
(単位:億円)

区 分	2010年度	2011年度	対前年増減	対業績予想増減	2012年度	増減
	通期実績(A)	通期実績(B)	(B)-(A)		通期業績予想(C)	(C)-(B)
営業収益	12,542 (10,334)	12,132 (9,810)	△ 410 (△523)	△ 368 (△219)	12,250 (9,550)	+118 (△260)
営業費用	11,563 (9,401)	11,025 (8,752)	△ 538 (△648)	△ 424 (△327)	11,150 (8,550)	+125 (△202)
営業利益	979 (932)	1,106 (1,057)	+127 (+124)	+56 (+107)	1,100 (1,000)	△ 6 (△57)
経常利益	- (1,036)	- (1,189)	- (+153)	- (+139)	- (1,100)	- (△89)
当期純利益	- (689)	- (583)	- (△106)	- (+3)	- (670)	- (+86)
設備投資	1,340 (1,153)	1,408 (1,161)	+67 (+8)	△ 191 (△118)	1,400 (1,100)	△ 8 (△61)

(注)上記は、NTTコミュニケーションズグループ(単体+子会社)の内部取引相殺消去等実施後の数値
()は、NTTコミュニケーションズ単体のみの数値

NTT Comグループ営業利益の主な増減要因

(単位:億円)



(参考)事業分野別収益

(単位:億円)

	2010年度 通期実績 (A)	2011年度 通期実績 (B)	対前年増減 (B)-(A)	対業績予想増減	2012年度 通期業績予想 (C)	増減 (C)-(B)
NTT Comグループ営業収益	12,542 (10,334)	12,132 (9,810)	△ 410 (△523)	△ 368 (△219)	12,250 (9,550)	+118 (△260)
SI	2,230 (1,670)	2,230 (1,570)	+0 (△100)	△ 140 (△120)	2,400 (1,540)	+170 (△30)
クラウド基盤	820 (330)	840 (380)	+20 (+50)	△ 60 (△30)	1,050 (510)	+210 (+130)
アプリケーション&コンテンツ	1,010 (310)	1,080 (320)	+70 (+10)	△ 110 (△20)	1,190 (350)	+110 (+30)
データネットワーク	4,480 (4,050)	4,300 (3,890)	△ 180 (△160)	△ 70 (△70)	4,250 (3,810)	△ 50 (△80)
ボイスコミュニケーション	3,830 (3,790)	3,520 (3,490)	△ 310 (△300)	+0 (+10)	3,240 (3,220)	△ 280 (△270)
(再) NTT Comグループ グローバル事業	1,390	1,430	+40	△ 70	1,640	+210

(注1)上記は、NTTコミュニケーションズグループ(単体+子会社)の内部取引相殺消去等実施後の数値

()は、NTTコミュニケーションズ単体のみの数値

(注2)上記の計数は、決算値をベースに国内外子会社の数字を加え、組み替え・内部取引相殺消去を行った社内管理数値、内訳は再掲である。

NTT Com単体の営業収益・営業費用等の内訳 (2011年度実績)

営業収益

(単位:億円)

区 分	2010年度	2011年度	増減 (B)-(A)
	通期実績(A)	通期実績(B)	
営 業 収 益	10,334	9,810	△523
音 声 伝 送 収 入	3,533	3,242	△290
I P 系 収 入	3,817	3,744	△73
デ ー タ 収 入	907	783	△124
ソ リ ュ ー シ ョ ン 収 入	1,814	1,797	△17
そ の 他 の 収 入	260	242	△18

営業費用

(単位:億円)

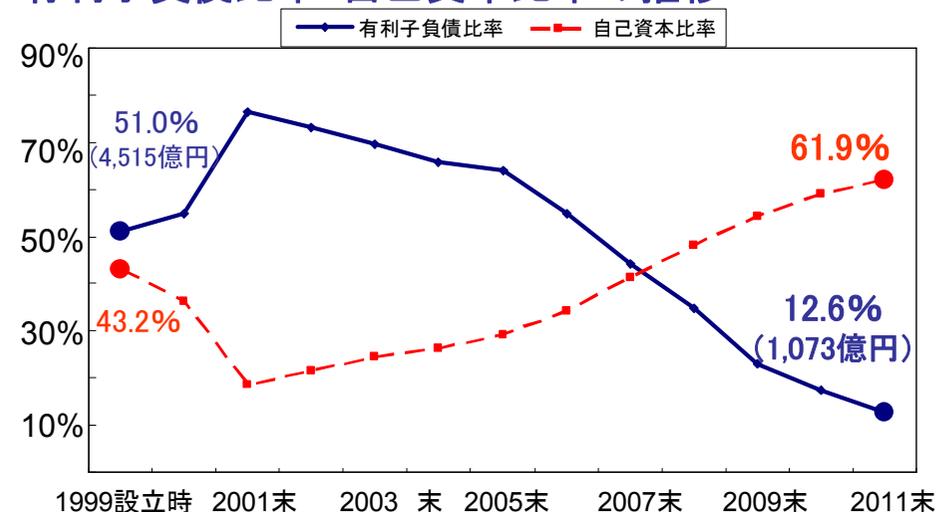
区 分	2010年度	2011年度	増減 (B)-(A)
	通期実績(A)	通期実績(B)	
営 業 費 用	9,401	8,752	△648
人 件 費	943	916	△27
経 費	4,547	4,295	△251
通 信 設 備 使 用 料	2,639	2,365	△274
減 価 償 却 費	1,076	984	△91
固 定 資 産 除 却 費 租 税 公 課	194	191	△2

有利子負債

(単位:億円)

区 分	2010年度	2011年度	増減 (B)-(A)
	年度末実績(A)	年度末実績(B)	
有 利 子 負 債 (有利子負債比率)	1,444 (17.3%)	1,073 (12.6%)	△371

有利子負債比率・自己資本比率の推移



(注) ()は、有利子負債の数値

(有利子負債比率・自己資本比率の計算式)

・有利子負債比率 = 年度末有利子負債 ÷ (年度末有利子負債 + 年度末純資産) × 100

・自己資本比率 = 年度末純資産 ÷ (年度末負債 + 年度末純資産) × 100

「ビジョン2015」の達成に向けて、新たな成長事業の立ち上げと、
そのために既存事業の徹底的な効率化を推進

グローバルシームレスな経営構造への変革

- ・グローバル一体開発・運営（昨年8月にNTT Com本体をグローバルシームレスに組織再編）
- ・グローバルアカウント体制（GAMS）の構築
- ・Dimension DataやIntegralisなどとの連携によるクロスセルの拡大 など

NTT Comグループの構造改革

- ・オフショア化を含むグループ会社への業務移管など、グループ全体でバリューチェーンを再構築し、効率性を徹底追及
- ・プロセスの「共通化」「シンプル化」「自動化」などによる効率化 など

グローバル人材の育成・HRM(Human Resource Management)

- ・外国人採用の拡大
- ・新入社員の海外現地法人派遣プログラムの拡大 など

グローバルクラウドビジョンの展開

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



「グローバルクラウドビジョン」のもと、お客さまのICTシステムのクラウド化ニーズをトリガーに、ネットワーク/データセンターからアプリケーションまでを含め、エンド・エンドかつワンストップで提供する、通信事業者ならではのトータルICTアウトソーシングをグローバルシームレスに展開

	サービス概要	提供開始時期
新プライベートクラウド	<ul style="list-style-type: none">・ 商用サービスとして世界初の仮想ネットワーク技術を組み込んだグローバルシームレスなプライベートクラウドサービス(統合カスタマーポータルでオンデマンドコントロール)・ グローバルに展開する企業のトータルICTアウトソーシングに最適	2012年6月 予定
新パブリッククラウド 「Cloud ⁿ 」	<ul style="list-style-type: none">・ Amazon互換APIを具備し、低価格かつオンデマンド性をもったパブリッククラウドサービス・ ソフトウェア開発者やコンテンツプロバイダから、企業のお客さままで幅広い用途に対応	2012年3月

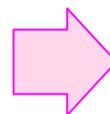
トータルICTアウトソーシングの提供例

<企業のお客さまのニーズ>

クラウドを単なるコスト削減ではなく、分散したICTシステムを統合し、生産性向上や抜本的な経営革新を実現する戦略ツールとして期待

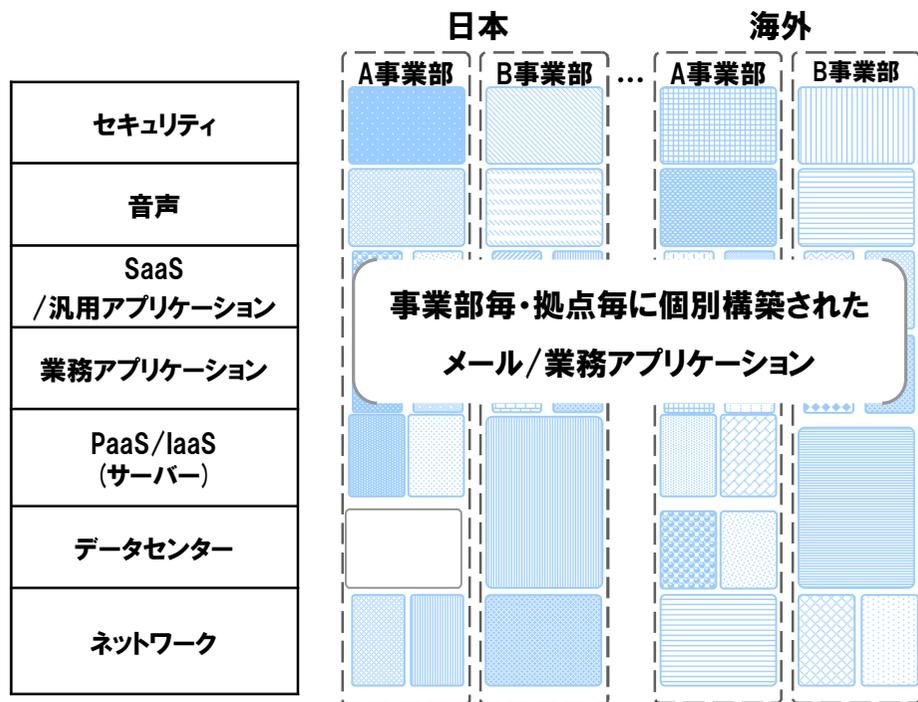
<トータルICTアウトソーシングの提供>

ICTシステムのクラウド化をトリガーに、ネットワーク/データセンター/アプリケーション/音声/セキュリティなどをグローバルレベルで統合



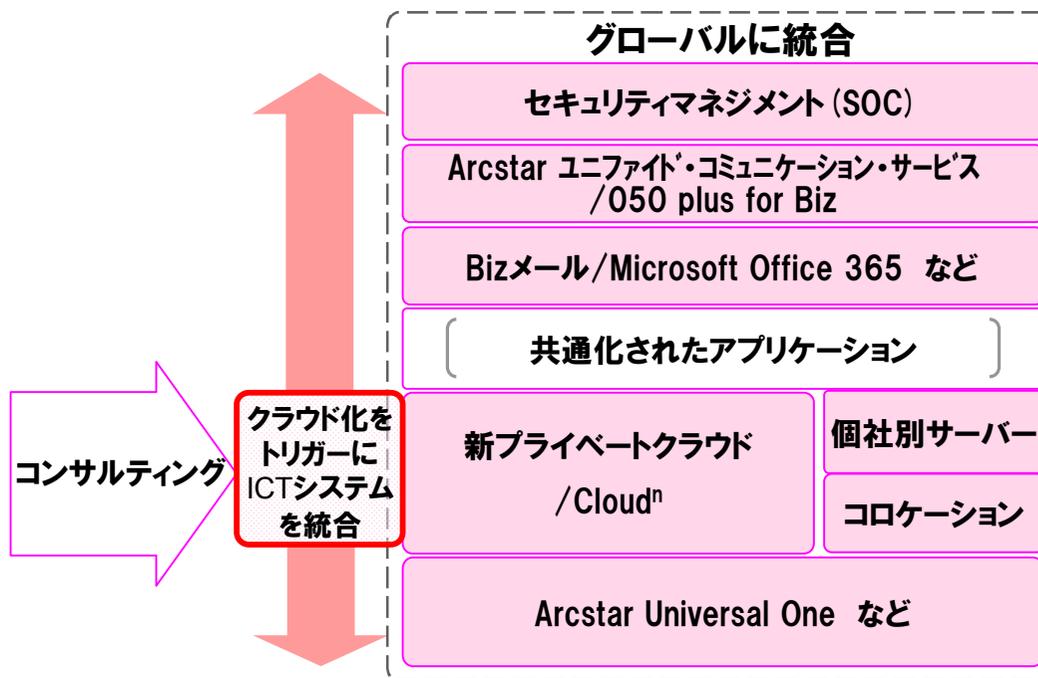
Before

分散したICTシステム
(オンプレミス中心)



After

統合化されたICTシステム
(クラウド中心)



アジアにおける データセンターやネットワークの拡充

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



(参考) NTT Comグループの主要サービスデータ

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



	2011年 3月末	2012年 3月末	対前年度末 増減率
IP系NW (単位:千契約)	552	595	+7.8%
(再) OCN常時接続 (法人向け)	269	292	+8.3%
(再) Group-VPN	81	83	+3.4%
(再) Arcstar IP-VPN	108	107	△1.0%
(再) ArcstarグローバルIP-VPN	7	8	+21.1%
(再) 広域イーサネットサービス (e-VLAN)	32	33	+2.0%
(再) Arcstar Universal One	-	4	-
データ通信 (IP系除く) NW (単位:千回線)	642	623	△3.0%
ISP契約数 (単位:千契約)	11,423	11,650	+2.0%
(再) OCN	8,234	8,437	+2.5%
ひかりTV会員数 (単位:千契約)	1,413	2,004	+41.8%
海外拠点 (都市)	73	78	+6.8%
ケーブル 容量 (日～米) (単位:Gbps)	660	890	+34.8%
ケーブル 容量 (日～亜) (単位:Gbps)	500	680	+36.0%

(注1) ISP契約数には、OCN、ぶらら、InfoSphereが含まれております。

(注2) 2011年度より、専用収入の一部の金額について、IP系収入への組み替えをおこなっております。これに伴い、主要サービスデータも組み替えをおこなっております。

(注3) IP系NWには、Arcstarグローバルe-VLAN、ギガストリームの一部及びNTTTPC提供NWサービス(ブロードバンド・イーサ、セキュア・インターネットVPN等)等が含まれております。

(注4) データ通信(IP系除く)NWには、アナログ/デジタル専用線(HSD/DR)、ギガストリームの一部、スーパーリレーFR/CR、パケット通信、Arcstarグローバル専用線等が含まれております。

本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされもしくは算定したものです。

将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。